

# 調 査 票

総務省承認NO. 23305
承認期限 平成15年 9月30日まで

平成15年

## 社会保障に関する公私機能分担調査

## 【お願い】

社会保障制度は、現在では私たちの生活に深く組み込まれ、安心して安定した日常生活を送る上で不可欠なものとなっており、これまで国民皆保険・皆年金の仕組みを基本として充実してきました。しかし、近年、少子高齢化の進展や経済の低迷など社会保障を取り巻く状況には厳しいものがあります。また、年金財政再計算や介護保険制度施行5年目における制度全般の検討を控えており、社会保障制度改革議論に対する関心が高まってきております。

この調査は、こうした状況を背景として、皆様の年金、医療、介護、育児などに関わる公的サービスと私的サービスの利用状況の現状を把握するとともに、公的制度に対する信頼感や私的制度を利用する理由などについての意識を把握することにより、社会保障全般のあり方を含めた幅広い議論を行うための基礎資料を得ることを目的とした大切な調査です。

お答えになった内容については必ず秘密を守りますので、ありのままをお答えくださるようお願いいたします。

## 【記入上の注意】

1. 調査票は18歳以上の方ひとりひとりにお配りいたしますのでそれぞれの方がお答えください。
2. お答えは該当する番号を○で囲むか、数字を記入してください。
3. 質問の内容やその他でわからないことがありましたら、調査員がお伺いしたときにおたずねください。

## 【この欄はあらかじめ調査員の方が記入してください】

地番	区号					単位区号				世番	帯号
----	----	--	--	--	--	------	--	--	--	----	----

都道府県  
指定都市 名 \_\_\_\_\_  
中核市 \_\_\_\_\_

福祉事務所名 \_\_\_\_\_

調査員氏名 \_\_\_\_\_

問1 あなたの出生年月と性別をお答えください。

1. 明治	2. 大正	3. 昭和	<input type="text"/> <input type="text"/>	年	<input type="text"/> <input type="text"/>	月	1. 男	2. 女
-------	-------	-------	---	---	---	---	------	------

問2 あなたの現在の就業状況等について、あてはまるもの1つに○を付けてください。

1. 無職	5. 自営業・家業
2. 学生	6. 内職
3. 勤め(常勤)	7. その他( )
4. 勤め(パート、アルバイト)	

【社会保障に係る負担のあり方】

問3 我が国の年金、医療、介護、育児といった社会保障に必要な費用は、税や社会保険料で賄われています。今後、少子・高齢化が進み、年金や医療保険などの給付を受ける人が増え、税や社会保険料を負担する人の割合が少なくなりますので、現在の社会保障水準のままでも、税や社会保険料の負担が増えていくことは避けられません。今後の社会保障のあり方と税や社会保険料という国民の負担の関係について、あなたのお考えに最も近いもの1つに○を付けてください。

1. 社会保障の水準を維持するため、負担が高くなるのはやむを得ない	
2. 社会保障の水準をある程度適正化し、負担があまり増えないように工夫してほしい	
3. これ以上負担が増えるのは困るから、社会保障の水準が下がってもやむを得ない	
4. その他( )	)

【育児】

(小学生以下のお子さんが1人でもいるお母さんがお答えください。それ以外の方は問6へお進みください。)

問4 あなたのお子さんについてお答えください。

問4-1 お子さんの人数をお答えください。

お子さんの数  人

問4-2 1番上のお子さんと1番下のお子さんの年齢をお答えください。

(お子さんが1人の場合は1番上のお子さんの年齢の欄に記入してください。(問5-1から問5-4についても同じです。))

1番上のお子さんの年齢  歳

1番下のお子さんの年齢  歳

問5 あなたがお子さんを育てるときに利用したサービスについておたずねします。1番上の子と1番下の子について、それぞれお答えください。また、お子さんがまだ小さい場合は、記入できるところまで回答してください。

問5-1 お子さんが0歳～1歳未満の時に、どのようなサービスを利用しましたか。次のサービスのうち利用したもの全てについて、それぞれあてはまる番号に○を付けてください。(複数回答可)

- |   |
|---|
| 1. 認可保育所(園)<br>2. 認可外保育施設(「3. 事業所(職場)内の保育施設」を除く)<br>3. 事業所(職場)内の保育施設<br>4. ベビーシッターや保育ママなど<br>5. 地域の育児支援サービス<br>6. その他のサービス( )<br>7. 何も利用していない |
|---|

1番上の子 ( 1 2 3 4 5 6 ( ) 7 )

1番下の子 ( 1 2 3 4 5 6 ( ) 7 )

問5-2 お子さんが1歳～3歳未満の時に、どのようなサービスを利用しましたか。次のサービスのうち利用したもの全てについて、それぞれあてはまる番号に○を付けてください。(複数回答可)

- |   |
|---|
| 1. 認可保育所(園)<br>2. 認可外保育施設(「3. 事業所(職場)内の保育施設」を除く)<br>3. 事業所(職場)内の保育施設<br>4. ベビーシッターや保育ママなど<br>5. 地域の育児支援サービス<br>6. その他のサービス( )<br>7. 何も利用していない |
|---|

1番上の子 ( 1 2 3 4 5 6 ( ) 7 )

1番下の子 ( 1 2 3 4 5 6 ( ) 7 )

問5-3 お子さんが3歳～小学校入学前の時に、どのようなサービスを利用しましたか。次のサービスのうち利用したもの全てについて、それぞれあてはまる番号に○を付けてください。(複数回答可)

- |   |
|---|
| 1. 幼稚園<br>2. 認可保育所(園)<br>3. 認可外保育施設(「4. 事業所(職場)内の保育施設」を除く)<br>4. 事業所(職場)内の保育施設<br>5. ベビーシッターや保育ママなど<br>6. 地域の育児支援サービス<br>7. その他のサービス( )<br>8. 何も利用していない |
|---|

1番上の子 ( 1 2 3 4 5 6 7 ( ) 8 )

1番下の子 ( 1 2 3 4 5 6 7 ( ) 8 )

補問 問5-1及び問5-2の「1 認可保育所(園)」と問5-3の「1 幼稚園」又は「2 認可保育所(園)」以外のサービスを利用したと答えた方におたずねします。これらのサービスを利用した理由として、それぞれあてはまる番号全てに○を付けてください。(複数回答可)

1. サービスの内容が充実していたから
2. 通勤などに都合がよい場所にあったから
3. 費用が安かったから
4. 開園時間の都合などで幼稚園や認可保育所(園)を利用できなかったから
5. 幼稚園や認可保育所(園)のサービスの内容が不満だったから
6. その他( )

1番上の子 ( 1 2 3 4 5 6 ( ) )

1番下の子 ( 1 2 3 4 5 6 ( ) )

問5-4 お子さんが小学校低学年(小学3年生まで)の時、放課後どのようなサービスを利用しましたか。次のサービスのうち、利用したもの全てについて、それぞれあてはまる番号に○を付けてください。(複数回答可)

1. 放課後児童クラブ(学童保育)
2. 地域の遊び活動
3. 習い事や塾、進学教室
4. その他のサービス( )
5. 何も利用していない

1番上の子 ( 1 2 3 4 ( ) 5 )

1番下の子 ( 1 2 3 4 ( ) 5 )

(ここからは、全員の方におたずねします。)

問6 近年、子ども数の減少により、少子化問題が深刻化しており、今後、社会保障をはじめとして、我が国の社会経済全体に大きな影響を与えることが予想されます。こうした中で、現在、社会保障として、児童手当により家計へ補助を行ったり、認可保育所(園)に子どもを預けることができたりするなどの育児支援サービスが行われています。今後の社会保障としての育児支援サービスのあり方について、あなたのお考えに最も近いもの1つに○を付けてください。

1. 育児支援は社会全体で行うべきであり、育児に関わらない人の税や社会保険料の負担が増えても、育児に係る全ての費用を社会保障により賄っていくべきである
2. 税や社会保険料の負担を考慮して、現行の育児支援サービスをより一層充実させていくべきである
3. 現行の育児支援サービスは十分に充実しているので、現行のサービスを維持すべきである
4. 子育ては個人が行うものであり、育児支援サービスを社会保障で行う必要はない
5. その他( )

【老後の所得保障】

問7 あなたが加入して保険料を支払っていたり、過去に加入し、現在、年金を受け取っている年金制度全てに○を付けてください。(複数回答可)

1. 厚生年金	5. 国民年金基金
2. 国民年金	6. 確定拠出年金(個人型)
3. 共済組合の年金	7. 生命保険会社や郵便局の簡易保険や農協などの個人年金
4. 勤務先の企業年金(厚生年金基金や適格退職年金など)	8. その他( )
	9. 加入していない

(7「生命保険会社や郵便局の簡易保険や農協などの個人年金」に○を付けた方におたずねします。)

補問 あなたは、どうして個人年金に加入しているのですか。あてはまるもの全てに○を付けてください。(複数回答可) また、一番の理由を□内に番号を記入してください。

1. 公的年金制度の将来に不安があるから	5. 利回りなど貯蓄するより有利だから
2. 公的年金だけでは、生活に不安があるから	6. 家族や知人などに勧められたから
3. 公的年金で基本的な部分は賄えると思うがよりよい生活がしたいから	7. 勧誘されたから
4. 税金などの面(個人年金等控除など)で、有利だから	8. その他( )
	一番の理由 <input type="text"/>

問8 あなたは、あなた自身の老後の生計を支える手段としてどのようなものを考えていますか。1番目に頼りにするもの、2番目に頼りにするものをそれぞれあてはまる番号を記入してください。

1. 自分の就労による収入	1番目に頼りにするもの	<input type="text"/>
2. 配偶者の就労による収入		
3. 国民年金や厚生年金など、公的年金		
4. 勤務先の企業年金	2番目に頼りにするもの	<input type="text"/>
5. 貯蓄または退職金の取り崩し		
6. 子どもなど親族からの援助や仕送り		
7. 家賃や銀行の利子などの資産収入		
8. 個人年金		
9. その他		

問9 今後、少子・高齢化が進み、現在の公的年金の水準のままでは、将来の税や社会保険料の負担が大幅に増加することが見込まれております。今後の老後の生活設計について、あなたはどのような形が望ましいと思いますか。あなたのお考えに最も近いもの1つに○を付けてください。

1. 公的年金に要する税や社会保険料の負担が増加しても、老後の生活は公的年金のみで充足できるだけの水準を確保すべき
2. 公的年金を基本としつつも、その水準は一定程度抑制し、これに企業年金や個人年金、貯蓄などを組み合わせて老後に備えるべき
3. 企業年金や個人年金、貯蓄などで老後に備えることを基本とするべき
4. その他( )



問13 現在、介護が必要な状態になった場合、要介護の状態に応じて定められた上限額の範囲内で、一定の自己負担で介護サービスを受けることができ、介護サービスに必要な他の費用は公的介護保険から給付されています。今後の公的介護保険の対象とする範囲について、あなたのお考えに最も近いもの1つに○を付けてください。

1. 公的介護保険に要する税や社会保険料の負担が増加しても、現在介護保険で行っている介護サービスの範囲を拡大したり、上限額の引き上げや自己負担の割合の縮小を行うなどにより、より充実した介護サービスを受けることができるようにする
2. 現在の上限額、現在の自己負担の割合でよい
3. 介護保険による給付の範囲を減らし、自己負担を増やしたり、家族の介護で対応していく
4. その他 ( )

**【社会保障全般】**

問14 次に掲げる公的社会保障サービスのうち、あなた又はあなたのご家族がこれまで受けたことがあるサービスについて、あてはまるもの全てに○を付けてください。(複数回答可)

- |                     |                     |
|---------------------|---------------------|
| 1. 厚生年金や国民年金などの公的年金 | 6. 生活保護             |
| 2. 医療保険             | 7. 失業保険             |
| 3. 介護保険             | 8. 労働災害保険           |
| 4. 認可保育所(園)などの保育施設  | 9. その他 ( )          |
| 5. 障害者福祉            | 10. どのサービスも受けたことがない |

問15 あなたは、公的社会保障サービスのうちどの分野が重要とお考えですか。次の中から1番目に重要な分野、2番目に重要な分野、3番目に重要な分野をそれぞれ選んで番号を記入してください。

1. 老後の所得保障(年金)
2. 老人医療や介護
3. 育児支援(保育、乳児医療、総合的な少子化対策など)
4. 医療保険
5. 健康の保持・促進など
6. 障害者福祉
7. 生活保護
8. 雇用の確保や失業対策
9. その他 ( )

1番目に重要な分野

2番目に重要な分野

3番目に重要な分野

(御協力ありがとうございました)